

科目名	Reading I（前期 30 時間（90 分/コマ）） 必修 ・選択
担当教員	佐藤 麻希（実務経験：名港海運(株)にて 2 年間、輸入営業事務業務に携わる。(株)アオイコーポレーションにて 2 年間、海外ロケコーディネーター業務に携わる）
学科・学年	英語科 1 年
講義概要 （到達目標 及び 授業の方法）	Reading I は、様々な苦難や悪条件にめげず苦闘を实らせた偉人や、新分野に挑戦する、異文化の長所の融合を試みる、過去や歴史から学んだ教訓を活用する、環境変化に柔軟に対処する、普遍性を追求するなどしている現在の人々のプラス思考に文章をとおして触れることで、英語を読む力をつけるだけでなく、成功への秘訣を探求する楽しさを学ぶことを目指します。 授業の方法としては、テーマごとに書かれている内容を把握する、語彙力を高める、理解力及びリスニング力を養うことを行いながら、英語を使うために必要な技能を身につけていきます。（講義）
学修内容 （授業計画） 90 分/コマ	1. Walt Disney World①：Reading & Reading Comprehension 2. Walt Disney World②：Sentence Exercise & Listening & Conversation 3. Coca-Cola Company①：Reading & Reading Comprehension 4. Coca-Cola Company②：Sentence Exercise & Listening & Conversation 5. New York's Wall Street①：Reading & Reading Comprehension 6. New York's Wall Street②：Sentence Exercise & Listening & Conversation 7. Ingenuity①：Reading & Reading Comprehension 8. Ingenuity②：Sentence Exercise & Listening & Conversation 9. Adjusting to the Changing Times①：Reading & Reading Comprehension 10. Adjusting to the Changing Times②：Sentence Exercise & Listening & Conversation 11. Positive Thinking①：Reading & Reading Comprehension 12. Positive Thinking②：Sentence Exercise & Listening & Conversation 13. Luck is an Accidental Product?①：Reading & Reading Comprehension 14. Luck is an Accidental Product?②：Sentence Exercise & Listening & Conversation 15. まとめ：前期の内容の総復習
使用テキスト ・教材等	The Secret of Success
成績評価方法 及び 基準	期末試験において 100 点満点で採点し 60 点以上を合格とする。 また、授業内での積極性も加味する。
授業時間外 に必要な 学修内容	授業後の復習及び日頃からの英語学習を積極的に行うこと。
履修に 当たっての 留意点	積極的に発言すること。欠席した場合は履修内容を自主学習すること。

科目名	Reading I（後期 30 時間（90 分/コマ）） 必修 ・選択
担当教員	佐藤 麻希（実務経験：名港海運(株)にて 2 年間、輸入営業事務業務に携わる。(株)アオイコーポレーションにて 2 年間、海外ロケコーディネーター業務に携わる）
学科・学年	英語科 1 年
講義概要 （到達目標 及び 授業の方法）	Reading I 後期は、前期同様、様々な苦難や悪条件にめげず苦闘を实らせた偉人や、新分野に挑戦する、異文化の長所の融合を試みる、過去や歴史から学んだ教訓を活用する、環境変化に柔軟に対処する、普遍性を追求するなどしている現在の人々のプラス思考に文章をとおして触れることで、英語を読む力をつけるだけでなく、成功への秘訣を探究する楽しさを学ぶことを目指します。 授業の方法としては、テーマごとに書かれている内容を把握する、語彙力を高める、理解力及びリスニング力を養うことを行いながら、英語を使うために必要な技能を身につけていきます。（講義）
学修内容 （授業計画） 90 分/コマ	1. Success Stories in the Business World① : Reading & Reading Comprehension 2. Success Stories in the Business World② : Sentence Exercise & Listening & Conversation 3. Original Art Works① : Reading & Reading Comprehension 4. Original Art Works② : Sentence Exercise & Listening & Conversation 5. What Provides Children with① : Reading & Reading Comprehension 6. What Provides Children with② : Sentence Exercise & Listening & Conversation 7. Jewish Education① : Reading & Reading Comprehension 8. Jewish Education② : Sentence Exercise & Listening & Conversation 9. The Focus of History Education① : Reading & Reading Comprehension 10. The Focus of History Education② : Sentence Exercise & Listening & Conversation 11. The Burden of History① : Reading & Reading Comprehension 12. The Burden of History② : Sentence Exercise & Listening & Conversation 13. Speeches by Citizens① : Reading & Reading Comprehension 14. Speeches by Citizens② : Sentence Exercise & Listening & Conversation 15. まとめ：後期の内容の総復習
使用テキスト ・教材等	The Secret of Success
成績評価方法 及び 基準	期末試験において 100 点満点で採点し 60 点以上を合格とする。 また、授業内での積極性も加味する。
授業時間外 に必要な 学修内容	授業後の復習及び日頃からの英語学習を積極的に行うこと。
履修に 当たっての 留意点	積極的に発言すること。欠席した場合は履修内容を自主学習すること。

科目名	児童英語教育Ⅰ（前期 30 時間（90 分/コマ）） 必修 ・選択
担当教員	長野 よしみ（実務経験：(株)スマイルイングリッシュクラブ等で 30 年間教務に携わる）
学科・学年	英語科 1 年
講義概要 （到達目標 及び 授業の方法）	英語学科で学ぶ学生を対象として、この講義では「将来の職場」になるかもしれない保育の現場を英語で学びます。役に立つ英語表現を通して文法事項をドリル形式で学び、英語の 4 技能（聞く、話す、読む、書く）が身につくようにする。 また普通の英語の授業では出てこない基本語彙が身につくようにする。 また日本の児童に人気のある英語の歌を取り入れ、将来親になったときに役立つ歌の背景も学べるように配慮していく。児童英語教育に携わっている経験をもとに、季節の英語イベントなどを授業に取り入れ、その文化も一緒に教える。（演習）
学修内容 （授業計画） 90 分/コマ	1. 新学期・園の人々・園舎 2. 登園・家族 3. 文法 if（仮説法の if、仮定法、仮定法過去完了） 4. 室内あそび・欠席の連絡 5. 文法 Let's/Let まちがえやすい動詞（Let, make, have の用法） 6. 外あそび・遊具 7. 園庭・けんか 8. 文法 1 一般動詞・be 動詞 9. 昼食・献立法 10. 文法 Don't ～ 命令文 bring/take 三人称単数・現在/Can Can I～ 11. トイレ・お昼寝 12. 病気・身体の名詞 13. 緊急連絡 14. 文法 2 疑問文・否定文・命令文 15. 前期事前テストの実施
使用テキスト ・教材等	新保育の英語
成績評価方法 及び 基準	8 割以上の出席と、口頭試験の評価 80 点、平常点 20 点の合計 100 点満点で 60 点以上のいずれをも満たした場合を合格とする。
授業時間外 に必要な 学修内容	教材についている QR コードを利用し、自宅で単語、重要な表現を覚えてくる。
履修に 当たっての 留意点	将来、学習した英語を使って働くことを意識して質疑応答に積極的に参加すること。

科目名	児童英語教育Ⅰ（後期 30 時間（90 分/コマ）） 必修 ・選択
担当教員	長野 よしみ（実務経験：(株)スマイルイングリッシュクラブ等で 30 年間教務に携わる）
学科・学年	英語科 1 年
講義概要 （到達目標 及び 授業の方法）	英語学科で学ぶ学生を対象として、この講義では「将来の職場」になるかもしれない保育の現場を英語で学びます。役に立つ英語表現を通して文法事項をドリル形式で学び、英語の 4 技能（聞く、話す、読む、書く）が身につくようにする。 保育の現場で使われる英語は生活英語の宝庫であることから、食事、運動、手仕事といった場面に出てくる身近な語彙、説明したり、頼んだり、お礼を言ったり、注意したり、謝ったり、といった表現を学習して使えるようにする。 尚、後期の授業では実際児童英語スクールで行っているハロウィーンパーティー、クリスマスパーティーなどのイベントを授業に取り入れ、その文化も一緒に教える。（演習）
学修内容 （授業計画） 90 分/コマ	1. 行事の案内状・電話連絡文法 We が主語 2. 運動会・動作 一般動詞過去形 3. ハロウィーンについて 4. 散歩（1）・地図 場所を表す前置詞 5. 散歩（1）・交通 命令文 6. お絵かき・お手紙書き What+名詞 7. クリスマスについて 8. 文法 3 前置詞 他動詞の目的語は省略できない 9. 雪の日・工作 時を表す前置詞 10. 降園・お知らせ 過去形 11. 連絡帳・乳児室 when 12. 家庭調査書・園行事（1） will, can 13. 園だより・園行事（2） 14. 文法 4 疑問詞を使った疑問文 15. Presentation 発表
使用テキスト ・教材等	新保育の英語
成績評価方法 及び 基準	8 割以上の出席と、口頭試験の評価 80 点、平常点 20 点の合計 100 点満点で 60 点以上のいずれをも満たした場合を合格とする。
授業時間外 に必要な 学修内容	教材についている QR コードを利用し、自宅で単語、重要な表現を覚えてくる。
履修に 当たっての 留意点	将来、学習した英語を使って働くことを意識して質疑応答に積極的に参加すること。

科目名	児童英語教育Ⅱ（前期 30 時間（90 分/コマ）） 必修 ・選択
担当教員	田邊 美由紀（実務経験：（株）ジェイアール東海ツアーズ営業部に約 4 年、その後 AEON Amity, ECC 外語学院などで教務に携わる。現在（株）えいごラボ代表）
学科・学年	英語科 2 年
講義概要 （到達目標 及び 授業の方法）	「J-Shine 認定 小学校英語指導者資格」の指導者育成認定団体、認定科目として、授業の計画、展開方法を小学校学習指導要領、その他各教育現場に応じて、事例に基づき指導。講義内容の充実、実技指導時間の拡充を図り、校内での英語科目と合わせて、受講生の英語力を高め、各教育現場、教授スタイルに柔軟に対応していく質の高い指導者の育成を目指す。既定の推薦規準を満たした者には、小学校英語指導者資格の準資格を付与し、50 時間の実地研修（インターンシップ）を行った者には、小学校英語指導者資格の正資格を与え、卒業時に認定する。
学修内容 （授業計画） 90 分/コマ	1. 英語教育について（児童英語教育の現状と今後） 2. 言語習得についての基礎知識 1（学習方法の提案） 3. 言語習得についての基礎知識 2 4. 言語習得についての基礎知識 3 5. 児童英語の指導法 1（レッスンプランの必要性和立て方の基本） 6. 児童英語の指導法 2（アクティビティの研究） 7. 児童英語の指導法 3（子供の心理・特性の研究：子供と大人の違い） 8. 児童英語の指導法 4（発話量の確保、悲しい子供を作らないルール設定の仕方） 9. 児童英語の指導法 5（デモンストレーションレッスン課題発表） 10. 児童英語の指導法 6（レッスンプラン作り/立案・推敲・仕上げ） 11. 児童英語の指導法 7（教材作り） 12. 児童英語の指導法 8（グループデモンストレーション） 13. 児童英語の指導法 9（最終発表 *実技試験） 14. 児童英語の指導法 10（フィードバック、総評など） 15. 前期のまとめ
使用テキスト ・教材等	小学校英語 はじめる教科書（mpi 松香フォニックス出版） LONGMAN CHILDREN'S PICTURE DICTIONARY（ピアソン・ジャパン出版） New Let's Sing Together（アプリコット出版）、Phonics Workbook（えいごラボ制作） New Horizon Elementary Picture Dictionary / 学校図書
成績評価方法 及び 基準	実技試験（模擬レッスン）による評価 50 点、実技試験におけるプリント提出 30 点、平常点 20 点により評価、60 点以上を合格とする。
授業時間外 に必要な 学修内容	英語力だけでなく、英会話力の向上にも積極的に取り組んで欲しい。同時に英検 2 級、TOEIC600 点以上を取得すること。
履修に 当たっての 留意点	児童英語講師を目指すものとして、学習方法の改善・考案や英語力向上のために何ができるかを常に意識すること。

科目名	児童英語教育Ⅱ（後期 30 時間（90 分/コマ）） 必修 ・選択
担当教員	田邊 美由紀（実務経験：（株）ジェイアール東海ツアーズ営業部に約 4 年、その後 AEON Amity, ECC 外語学院などで教務に携わる。現在（株）えいごラボ代表）
学科・学年	英語科 2 年
講義概要 （到達目標 及び 授業の方法）	「J-Shine 認定 小学校英語指導者資格」の指導者育成認定団体、認定科目として、授業の計画、展開方法を小学校学習指導要領、その他各教育現場に応じて、事例に基づき指導。講義内容の充実、実技指導時間の拡充を図り、校内での英語科目と合わせて、受講生の英語力を高め、各教育現場、教授スタイルに柔軟に対応していける質の高い指導者の育成を目指す。既定の推薦規準を満たした者には、小学校英語指導者資格の準資格を付与し、50 時間の実地研修（インターンシップ）を行った者には、小学校英語指導者資格の正資格を与えることとする。
学修内容 （授業計画） 90 分/コマ	1. 児童英語の指導法 11（子供の叱り方、誉め方研究） 2. 児童英語の指導法 12（子供の興味の対象の研究） 3. 児童英語の指導法 13（小人数クラスと大人数クラス） 4. 児童英語の指導法 14（モノリンガルクラスとバイリンガルクラス） 5. 児童英語の指導法 15（具体的なアクティビティと注意点） 6. 児童英語の指導法 16（フォニックスの指導法） 7. 児童英語の指導法 17（テキスト以外のカリキュラムの組み方） 8. 児童英語の指導法 18（デモンストレーションレッスン課題発表） 9. 児童英語の指導法 19（レッスンプラン作り/立案・推敲・仕上げ） 10. 児童英語の指導法 20（グループデモンストレーション） 11. 実技試験（最終発表、レッスンプラン提出） 12. 実技試験のフィードバック、総評とインターンシップについて 13. 教材の選定方法（学習目標・対象年齢・使いやすさ・教育方針・利点欠点など） 14. 保護者対応・就職試験対策について 15. 後期のまとめ
使用テキスト ・教材等	小学校英語 はじめる教科書（mpi 松香フォニックス出版） LONGMAN CHILDREN'S PICTURE DICTIONARY（ピアソン・ジャパン出版） New Let's Sing Together（アプリコット出版）、Phonics Workbook（えいごラボ制作） New Horizon Elementary Picture Dictionary / 学校図書
成績評価方法 及び 基準	実技試験（模擬レッスン）による評価 50 点、実技試験におけるプリント提出 30 点、平常点 20 点により評価、60 点以上を合格とする。
授業時間外 に必要な 学修内容	英語力だけでなく、英会話力の向上にも積極的に取り組んで欲しい。同時に英検 2 級、TOEIC600 点以上を取得すること。
履修に 当たっての 留意点	児童英語講師を目指すものとして、学習方法の改善・考案や英語力向上のために何ができるかを常に意識すること。